

報道発表

令和3年11月19日
名古屋税関
豊橋税関支署



令和3年10月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年10月分について、輸出は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比37.3%の減少となった。また、輸入は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「重電機器」などが減少したことから、同21.5%の減少となった。

その結果、差引額は987億円（同42.7%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,447億円	▲37.3%	460億円	▲21.5%	987億円	▲42.7%
	3カ月連続の減少		2カ月連続の減少			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 鉄鋼	53億円	+137.6%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	28億円	+49.1%
		(2) 荷役機械	11億円	+123.0%			(2) とうもろこし	7億円	全増
		(3) その他の化学製品	28億円	+25.2%			(3) 植物性原材料	3億円	+175.1%
	減少品目	(1) 自動車	1,322億円	▲39.7%		減少品目	(1) 自動車	376億円	▲12.2%
		(2) 船舶類	—	全減			(2) 重電機器	—	全減
		(3) 金属鉱及びくず	4億円	▲57.1%			(3) 果実	15億円	▲26.3%
	地域別動向	北米、中南米が減少、西欧は増加				地域別動向	西欧、アジアが減少、中南米は増加		

（参考）ドルレートは、111.42円（前年同月比5.6%、5.91円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。